

市民局の権限と体制強化で 市民に身近でサービス向上を

森 まさる市議

市長は、市民との協働を強調しているが、「本庁機能の強化、市民局のスリム化」は、市民の声を反映させる点で逆行する。

市民局の仕事こそが、市民・自治会との接点であり、市民局にもっと権限をあたえて強化をはかり、市民に身近でサービスの向上をはかるべきである。

女性の地位向上とコミニティを

平林ちえみ市議

男女平等は、憲法24条の「個人の尊厳と両性の本質的平等に立脚して」まで踏み込んだ「平等」であり、京丹後市をその先進地にしなければなりません。特に、DV、ストーカー、セクハラなど絶対に許すことができません。市長は「そうしたことがあってはならない」と答えました。

また、地球温暖化防止のためにも、ゴミ減量の施策と計画目標を具体化し、すすめるべきと提案しました。



京丹後市政を暮らしの防波堤に

国民年金の保険料・授業料を引き上げ

4月からこう変わる

国民生活を脅かす負担増

- 国民年金保険料
月額 280 円引き上げ月 1 万 3580 円に
- 国立大学授業料
年額 1 万 5000 円引き上げ 53 万 5800 円に
- 雇用保険料
0.2% (労使折半)
- ペイオフ解禁
普通預金も元本 1000 万円とその利息を超える部分が保護の対象外に

合併と行財政改革の2重の痛み押しつける与党議員

「合併すれば良くなる」の公約はどこへ?! 反省はないのでしょうか?!

市民に痛み押しつける

「行革」推進競う

- 財政健全化は人件費削減が一番の近道。
- 行財政改革は「計画」を待たずに先取りして実施すべき。……
- 市職員が多すぎる。……
- 競い合うようにオール与党会派の「行革」推進発言に市長は、「人件費のスリム化は欠かせない」「市民局の規模見直しを検討している」「3セクも全て赤字であり民間委託を検討」「補助金を見直す」など、市民に痛みを押しつける、「行財政改革」を強力に進めることを表明しました。

これでも良くなったと言えますか?

- ▼人間ドックが自己負担3割に
- ▼乳ガン検診(40才以上)が2年に1回
- ▼共働き世帯の市民税均等割が5割増に
- ▼敬老会対象者70才を75才からに
- ▼丹後町の国保税は今年もアップ
- ▼弥栄・大宮町の簡易水道料は今年もアップ
- ▼結核検診は65才以上の人に
- ▼今、本当に必要でしょうか?
- ◇静御前公園整備に5千万円
- ◇アメニティ久美浜に1億5千万円
- ◇網野八丁浜シーサイドパークに1億円
- ◇イベント飛天 補助金1千万円

久美浜原発の中止へ大きく動かす

市長は、「原発は市になじまない」との姿勢を示し、推進を前提にした原発交付金の申請を行いませんでした。約30年に及ぶ住民の強い反対運動が中止へ大きく動かしました。引き続き市が完全に計画から撤退することを求めます。

自衛隊「イラクを語る」に大盤振舞!! 日本共産党が抗議

特定団体が主催した講演会を後援した市は、送迎バス3台を大盤振舞で提供するなど至れり尽くせり。日本共産党議員団は厳しく抗議しました。

学童保育が丹後町・久美浜町で実施

住民と日本共産党議員団が実施を求めてきた学童保育事業が広がりました。峰山町の待機児童の解決に全力で頑張ります。